



広報まちづくりかなうら

第17号 令和5年1月1日 金浦地区まちづくり自治協議会広報委員会

新年おめでとうございます。コロナウイルスの大きな影響が続いておりますが、今年こそは、一日でも早く終息へ向かい、本当に明るい年となってほしいものです。

コロナ禍でのまち協の活動は、いずれの部会も、大幅に制約を受けているところですが、少子高齢化が進んでいる現状を踏まえて、令和4年度から、「福祉部会」を設置いたしました。以下、各部会の活動の概要を紹介いたします。

1 企画部会

(1) 金浦中学校生徒SDGs教育への支援

昨年から金浦中学校生徒の新1年生のSDGs学習支援を城見・陶山まち協と協働で実施しています。

まち協の活動の中から、SDGsにつながる課題を見つけてもらえるように、10月27日、金浦中学校体育館において、各まち協ごとに、活動の概要を紹介しました。



金浦中学校で活動の概要を紹介

(2) 施設一体型小中一貫校設立に伴う遊休施設の有効利用

笠岡市では、金浦幼稚園を令和6年4月に、城見認定こども園に再編し、金浦小学校を令和8年4月に、金浦中学校に移転して小中一貫教育を行う計画が進められています。予定どおり実施されると、金浦幼稚園・小学校校舎等の広大な遊休施設が発生しますが、笠岡市も現在のところ具体的な活用計画はないそうです。

皆様もご存じのとおり、この施設は公民館主要3事業や、スポーツ少年団等の活動の場として使用されています。まち協としても、これら施設について、活用方法の検討を開始しました。今後、地域の皆様方からアンケートによるアイデア等をいただきたいと思います。ご協力をお願いいたします。

2 防災部会

(1) 金浦小学校児童、金浦幼稚園園児と避難訓練



6年生と一緒に園児も頑張りました

秋晴れの10月26日、金浦小学校児童188人、金浦幼稚園園児9人、当摩、新川地区の16人の皆さんとまち協との合同避難訓練を実施しました。震度6弱の地震が発生し、高さ4mの津波が押し寄せるという想定のもと、地区指定避難場所となっている笠岡学園付近の高台まで歩いて避難しました。6年生が幼稚園児の手をつなぎ、本番さながらの貴重な訓練となりました。

(2) 避難所運営訓練

昨年度、県のモデル事業として策定した「金浦地区防災計画」に基づき、地域の防災拠点となっている金浦公民館において、避難所運営の訓練を行いました。

コロナのため、期日が9月から11月20日に変更され、避難者役の地区の皆さん21人を含む約50人が参加しました。「段ボールベッドも丈夫だな」という声もあり、和気あいの雰囲気の中、“南海トラフ巨大地震が来る”という緊張感を抱きながら、訓練を終えました。



なかなか難しいな



受付はこちらですよ

3 交通・防犯部会

(1) 登下校時の金浦小学校児童見守りと青パト活動

金浦小学校児童の登下校時の見守り活動は、コロナ禍でも地区老人会やボランティアの皆様の協力をいただいて継続して実施しています。

年々見守り隊の皆さんも高齢化されています。将来を担う子供達を見守るためにも隊員の方々を募集していますので、よろしくお願いします。



かわいい1年生 下校時の見守りはまかせて！

青パトによる防犯パトロールを児童の一斉下校時に合わせ3回実施しました。

今年は、2016年の青パト隊員発足以来2回目の更新講習の年です。現青パト隊員20人、新規隊員2人が受講し、気持ち新たに防犯活動に取り組みます。

(2) 通学路を中心とした設備整備による交通事故防止

① カーブミラーの総点検及び不良箇所の修理依頼、新設要望

老朽化が進み清掃しても綺麗にならない箇所や見通しの不良箇所及び腐食が進んだ注意標識が金浦小学校区で40枚近くあり、補修や新設を笠岡市に申請しました。その結果、一式更新及びミラーの亀裂を各1箇所、修理しました。新設、移設については、狭いバス道は電柱への取り付けが困難と判断され、路面表示（減速）及び指導停止線（破線）設置対応となりました。



指導停止線（破線）対応

また、初の試みとして腐食が進んだ注意標識を7地区の担当者、行政で40枚取り替えました。

② 信号機のない横断歩道や踏切り前後の通学路の整備

- ・踏切り前後の穴あき、水たまりを補修していただきました。



吉浜踏切りちかくの水たまり



地盤沈下修正・穴あき補修

- ・横断歩道の白線の消えかかった箇所が金浦地区に4ヶ所、相生地区に1ヶ所あり、笠岡警察署交通課に整備を依頼しました。

(3) こども110番の見直し

こども110番は、前回見直しから6年が経過して実状と合わなくなっているため今回見直しを行いました。まち協7地区の代議員がそれぞれの家庭、施設等を今後ご協力いただけるようお願いしました。なお、看板は劣化が進行しているため全数取り替えることにしました。

4 環境部会

本年度、「金浦地区空家調査」を行いました。この調査は平成26年、国の「空家法」の制定を受け、本市も条例を制定し平成27年から取り組みを始めました。

金浦地区では、平成29年、令和元年に続き、3回目の調査になります。各地区の行政協力委員や関係者の皆様のご協力をいただき、感謝しております。

また、10月の環境部会会議において、市職員から、定期的に調査を行っている地区は他になく、まち協に対し高い評価をいただきました。

調査結果は、笠岡市定住促進センター及び都市計画課に提出し、家主の了解がえられた案件が「笠岡市空き家バンク」に登録されています。笠岡市から「空家バンク奨励金」をいただきましたので、金浦7地区に3万円をお渡ししています。

金浦地区の空き家件数は年々増加しており、倒壊等の危険、住環境の悪化等につながることを懸念されます。今後も継続的に調査を行い生活環境の改善、地域の活性化につなげたいと考えておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

第3回金浦地区まちづくり自治協議会 空き家調査まとめ（笠岡市作成） 2022年10月21日現在

地区名	世帯数 2022.4. 末現在	金浦まち 協調査 空家件数	内)危険 家屋	空き家バンク登 録済(金浦地区 登録件数)	空家バンク 内)金浦まち協 調査による登録	空家バンク 金浦まち協調査で 契約に至ったもの
鉄 北	268	72	6	18	2	1
鉄 南	288	65	6	13	6	5
吉 浜	471	37	5	9	2	1
相 生	83	12	1	3	2	1
生江浜	546	53	7	5	2	1
旭が丘	384	13	0	9	5	5
大 河	95	14	4	3	0	0
合 計	2,135	266	29	60	19	14
2019年(2回目)		207	20	19	10	5

5 福祉部会

(1) 金浦地区敬老会・公民館講座展

コロナ禍の中、3年ぶりに規模を縮小して祝年(100・99・88・77歳)の方を対象に敬老会の開催を試みましたが、感染拡大のため中止となりました。

昨年度と同様にお祝いの記念品を配布することになり、たいへん残念でした。

また、地区民体育大会はグランドゴルフ大会に代えて行うとともに、芸能文化祭に代えて、公民館講座展を開催し、日頃の成果を皆さんに披露いたしました。



11月26日～27日、金浦公民館で公民館講座展を開催(書道やパッチワーク、まち協・社協の活動報告もありました)

(2) 福祉部会の今後の取り組み

① 買物タクシー支援事業の利用者拡大

今年度は吉浜袖解地区(1団体)のみ実施で、他地区にも広げたいと考えています。往復のジャンボタクシー料金の一部は、まち協が負担します。

＜利用条件＞ ①おおむね10人以上の利用者登録 ②月2回程度実施

③1回あたりの参加者目安は7人以上 ④買物先は笠岡市内の店舗

⑤会計管理は代表世話人、年度末に領収書・明細等、まち協へ提出

代表世話人になる方がいない等、ニーズがあるのに実施できない課題があります。地域で興味のある方は、まち協代議員まで、ご相談をお待ちしております。

② ワイヤレスコール等の老々・独居老人の方に利用してほしい公共サービス

まち協の事業として、以前からワイヤレスコールを提供しておりますが、他の公共サービスと比較検討して、ご利用いただけるよう下表にまとめました。

事業名	実施団体	概要	導入費用等	利用者負担
ワイヤレスコール	まち協福祉部会	送信機設置：利用者 受信機：近所の協力者2世帯 電波は100m程度到達(混線防止機能)	5,000円 まち協負担	電池代
緊急通報装置	長寿支援課 高齢福祉係 69-2313	通報装置(消防本部へ接続) ・本体：通報・相談 ・ペンダント：通報のみ NTT回線と協力員3人必要(近所の方・民生委員・親族)	貸与：無料(非課税世帯) 給付：有料(所得による16,300～70,000円)	使用料 電池代
いのちのバトン	社会福祉協議会	氏名・生年月日・既往症・薬・親族連絡先等を記入した容器を冷蔵庫に入れ保管(消防・社協に登録)	無料(申請書類は金浦公民館で入手)	無料

*利用したい・相談したい方は、まち協福祉部会代議員まで問い合わせをお待ちしております。

編集後記

今回の第17号から編集担当者が変更となりました。ドキドキしながら、お届けいたします。今後とも、一層精進し、分かりやすい「広報まちづくりかなうら」を作成してまいりたいと存じますので、よろしくお願いいたします。